

## 明石市高齢者いきいき福祉計画及び第8期介護保険事業計画の素案について

### 1 計画の概要

#### (1) 計画策定の趣旨

近年、高齢化の進展により要支援・要介護認定者や認知症の人が増加し、社会保障費の急増に伴う持続可能な制度への抜本的な見直しが必要となっているなか、国では、団塊の世代が75歳以上となる令和7年(2025年)度、団塊ジュニア世代が65歳以上になる令和22年(2040年)度を見据え、市町村の包括的な支援体制の構築の支援、地域の特性に応じた認知症施策や介護サービス提供体制の整備等の推進など取組を進めているところです。

このような状況を踏まえ、本市では、介護保険制度の持続可能性を確保しつつ、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるまちを目指し、令和3年(2021年)度から3年間を計画期間とする「明石市高齢者いきいき福祉計画及び第8期介護保険事業計画」(以下「第8期計画」という)を策定します。

なお、明石市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会にて、第7期計画(平成30年3月策定)を検証するとともに、第8期計画の策定について審議をしております。

#### (2) 施策展開の基本的な考え方

本市では、現在、SDGs(持続可能な開発目標)を反映したまちづくりを進めており、「いつまでも、すべてのひとに、やさしいまちを、みんなで」をキーワードに「SDGs未来安心都市・明石」の実現に向けて取り組んでいます。

第8期計画では、第7期計画と同様に、基本理念を「地域で支えあい 安心して暮らせるまちづくり～地域共生社会の実現に向けて～」とし、基本目標を「支援の必要な人に必要な支援が行き届き、高齢者がいきいき活躍できるまち」として、元気で意欲のある高齢者が活躍し、支援が必要になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちを目指し、施策を展開します。

なお、施策及び施策の方向性については別紙のとおり。

#### (3) 第8期計画のポイント

##### ① 認知症の人や家族への支援の充実

認知症の人の意思が尊重され、認知症の人やその家族が、安心して自分らしく暮らし続けていける共生社会「認知症にやさしいまち明石」をめざして施策を総合的に推進します。

また、施策の実施においては、令和2年(2020年)10月から実施している「認知症あんしんプロジェクト」の基本方針である「本人の尊厳確保」「家族負担の軽減」「地域の理解促進」を念頭に、まちのみんなが認知症の人やその家族を支えるまちづくりを推進します。

##### ② 介護保険施設等の整備

国の介護離職ゼロ方針や療養病床からの追加的需要、施設入所待機者の解消等を考慮し、特別養護老人ホームやその代替施設としての特定施設入居者生活介護、認知症対応型共同生活介護を中心に、必要な施設の整備を進めるとともに、在宅系サービスについても整備を図ります。

施設整備においては、介護人材の更なる確保が必要となるため、介護現場で働く人材の裾野の拡大や介護従事者の定着を促進し、介護サービスの質のさらなる向上を図ります。

### ③ 介護予防と自立支援の推進

高齢者人口の増加に伴う要支援・要介護者の増加が見込まれるなか、介護が必要とならないように、また、介護が必要になっても重症化しないよう取組を進めるとともに、ボランティア活動や就労的活動も含めた高齢者の社会参加を促進し、生きがいや役割をもって生活できる地域づくりを推進します。

また、市が実施する健診と医療・介護データを分析し、高齢者の健康状態を把握した上で効果的な介護予防の取組を展開し、フレイル予防の観点から、運動、口腔、栄養、社会参加など、疾病予防や重症化予防を推進します。

## (4) 介護保険サービスの必要量等の見込み

### ① 第1号被保険者数の推計

(各年度10月1日)

	実績値	推計値				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	令和22年度
住民基本台帳人口	304,331	304,385	304,440	304,494	304,603	303,119
高齢者人口(65歳以上)	79,461	79,462	79,467	79,468	79,475	86,910
65歳～74歳(前期高齢者)	39,032	37,563	36,095	34,625	31,688	40,239
75歳以上(後期高齢者)	40,429	41,899	43,372	44,843	47,787	46,671
高齢化率	26.1%	26.1%	26.1%	26.1%	26.1%	28.7%

※ 令和2年(2020年)10月1日住民基本台帳人口に基づきコーホート要因法で推計

### ② 要介護等認定者数の推計

(各年度9月末)

	実績値	推計値				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	令和22年度
要支援	5,878	6,053	6,229	6,404	6,755	7,530
要支援1	2,709	2,790	2,872	2,953	3,115	3,393
要支援2	3,169	3,263	3,357	3,451	3,640	4,137
要介護	9,144	9,486	9,828	10,171	10,855	13,634
要介護1	2,177	2,250	2,323	2,397	2,543	3,027
要介護2	2,148	2,231	2,314	2,397	2,563	3,193
要介護3	1,789	1,860	1,931	2,003	2,145	2,743
要介護4	1,790	1,852	1,914	1,976	2,100	2,770
要介護5	1,240	1,293	1,346	1,398	1,504	1,901
合計	15,022	15,539	16,057	16,575	17,610	21,164

### ③ 介護保険施設等の整備計画

(各年度末)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	令和22年度
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	1,120床	1,120床	1,210床	1,210床	1,210床	1,210床
地域密着型介護老人福祉施設(地域密着型特別養護老人ホーム)	87床	87床	145床	145床	145床	145床
介護老人保健施設	596床	596床	596床	596床	596床	596床
介護医療院	0床	0床	0床	0床	0床	※100床
認知症対応型共同生活介護	366床	366床	384床	402床	438床	528床

特定施設入居者生活介護（混合型）	574床	574床	674床	774床	974床	1,574床
小規模多機能型居宅介護	11か所	11か所	14か所	17か所	20か所	30か所
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	4か所	4か所	6か所	8か所	10か所	20か所
看護小規模多機能型居宅介護	5か所	5か所	6か所	8か所	10か所	20か所

※ 医療療養病床からの転換を見込む。

#### ④ 第1号被保険者の保険料収納必要額

第8期計画期間における総事業費見込額（約731億円）に、介護保険事業の財源構成、調整交付金交付割合などを勘案して算出すると、3年間の保険料収納必要額は約180億円と見込んでいます。

（単位：千円）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合計
総事業費見込額	23,028,447	24,426,951	25,665,221	73,120,619
標準給付費見込額	21,195,011	22,549,161	23,734,310	67,478,482
地域支援事業費見込額	1,720,547	1,764,901	1,818,022	5,303,470
市町村特別給付費等見込額	112,889	112,889	112,889	338,667
第1号被保険者負担分相当額	5,383,467	5,705,124	5,989,926	17,078,517
調整交付金不足額	336,630	340,872	328,544	1,006,046
保険料収納必要額				18,084,563

#### (5) 第8期の介護保険料（基準月額）

介護保険サービスの必要量や被保険者数等の推計から試算すると、第8期計画期間の介護保険料は、現行月額5,870円（年額70,440円）より12.4%アップの月額約6,600円（年額約79,200円）になります。

本市では、令和2年度（2020年度）末時点で介護保険給付費準備基金が約31億円残る見込みであり、同基金を活用し、市独自事業として認知症対策や高齢者を介護する家族を支援する事業等の保健福祉事業を予定しているほか、介護保険料の上昇による第1号被保険者の負担増を抑えるため、県内他市町との均衡を逸しないように、同基金を活用します。

※ 現段階では令和3年度以降の介護報酬が国から示されておらず、上記の第8期介護保険料は、あくまでも参考値です。

## 2 今後の予定

- (1) パブリックコメント 令和2年（2020年）12月15日～令和3年（2021年）1月14日予定
- (2) 第4回明石市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会 令和3年（2021年）2月5日予定
- (3) 介護保険条例改正案上程 令和3年（2021年）3月議会

**【基本理念】 地域で支えあい 安心して暮らせるまちづくり  
～地域共生社会の実現に向けて～**

基本目標	施策	施策の方向性
支援の必要な人に必要な支援が行き届き、 高齢者がいきいき活躍できるまち	1. 地域ネットワークの充実	(1)地域包括支援センターの機能強化 (2)介護予防と自立支援の推進 (保健事業との一体的な推進) (3)地域ケア会議の推進 (4)在宅医療・介護連携の推進 (5)在宅での生活支援 (6)高齢者の住まいの安定確保
	2. 認知症の人や家族への支援の充実	(1)認知症の理解啓発・地域支援体制の充実 (2)早期の気づき、早期支援の推進 (3)権利擁護・在宅生活の支援 (4)若年性認知症支援の推進 (5)介護サービスの充実
	3. 権利擁護の取組の充実	(1)成年後見制度の普及促進 (2)高齢者の虐待防止及び早期発見・早期対応
	4. 安全で快適な暮らしやすいまちづくり	(1)災害・感染症に対する体制整備の推進
	5. 介護保険サービスの充実	(1)在宅サービスの促進 (2)施設サービスの充実 (3)介護保険サービスの質の向上 (4)介護保険サービスの適正利用の促進 (5)介護人材の確保・育成
	6. 高齢者の活躍できる場の充実と社会参画の推進	(1)生きがいづくりと社会参画の推進
	7. 健康づくりの推進	(1)健康づくりの推進・意識の向上
	8. 地域づくりの支援	(1)生活支援体制整備の推進 (2)見守り体制の充実